

令和5年度 文学部 歴史学科 学校推薦型選抜 小論文 出題意図

出典は石弘之『砂戦争 知られざる資源争奪戦』（KADOKAWA、2020年）で、出題は「次の文章を読んで、資源をめぐる動きが国や地域にどのような影響を与えてきたかについて、具体的な事例をあげながら、八〇〇字以内で論じなさい。」である。本問は、シンガポールにおける砂資源獲得の現状を論じている出題文を読み、それを手がかりとしつつ、歴史上における資源獲得が国や地域に与えた影響・結果などについて、具体的な事例にもとづいて論じさせるものである。

評価は、多角的な視点から歴史を読み解く能力、さらにそれを書く・残すという歴史学を学ぶ際に必要な方法の理解力を重視する。また、これらの題材を用いて具体的かつ論理的に文章が書けるかどうかを評価の判断とする。